区立公園における個人の花火利用の試行実施 近隣住民アンケートの結果について

別紙2

近隣住民アンケートの概要

（1）目的
ご意見・ご感想等をお伺いし、今後の検証等の参考とします。

（2）アンケート募集期間
令和8年8月5日（水）～令和8年9月6日（日）

（3）実施方法
専用フォームによるインターネットでの回答

（4）周知方法
区公式ウェブサイト、現地掲示での依頼

主なご意見

・子ども達の花火の機会が少なくなっている今素晴らしい取り組みだと思う。

・家族で夏の間、花火を利用できる公園が近所にあると夏休みの思い出になり大変助かります。来年も引き続きお願いいたします。

・参加した子供たちも喜んでいたように見受けられました。私は近隣に住んでいますがまったく気になりません。多くの区でも実施されていることであり、拡大継続を望みます。

・これまでも花火が禁止なことの方が不思議でした。

・花火も夏休みの間は時間を決めて毎日でもよいと思っております。

・花火に伴う問題はどうしても起こりやすいため、全く問題なく行うのは難しいだろうが、一部のマナーを守らない人のためにマナーを守れる他の人が制限される状況は残念。

・定期的にやればいいと思います。

・周知が足りていない。LINEで情報発信を行ってほしかった。

利用条件に関して

・大人数の集まりは制限して4-5人以下にしてほしい。

・許可制ではなく、全面的に利用できるようにしてほしい。

・大人だけでも参加させて頂けるとありがたいです。

煙に関して

・煙の量が多く、火事によるものかどうか見分けがつかない状況で、においも気になる。

・花火の種類にかかわらず、火災につながる可能性があることから、花火の利用には反対である。

・花火の煙による健康への影響を懸念しています。特に喘息症状の悪化が心配されることから花火の利用は控えて頂きたい。

ゴミに関して

・花火のゴミが公園内に残されていましたが、利用者が後片付けを徹底できれば、よい制度だと思います。

・実施場所をコーンで区画していた点はいい取り組みだと感じました。一方で当日はベンチ周辺の草むらに空き缶などのゴミが残されていたほか、放置自転車の周辺にも多数の空き缶が見受けられ、通常よりもゴミの量が多い印象を受けました。

・ゴミ箱を設置しない状態で夜間の花火利用を認める場合、ゴミの不適切な廃棄が増えることが懸念される。

利用マナーに関して

・花火の時間終了後に、公園内で飲酒を伴う集会や子どもが鬼ごっこ等を遅くまでしている声が迷惑。

・花火を振り回して走り回る子供が居た。